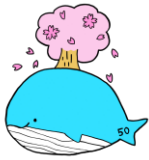
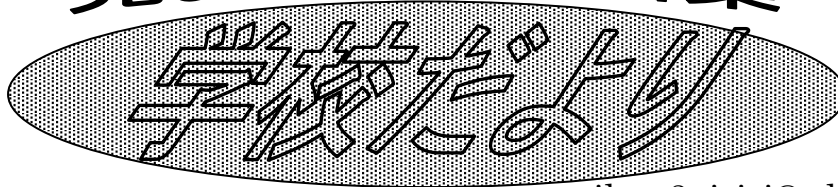


3月号

光あふれる西柴



にしくじら



令和5年2月28日
横浜市立西柴小学校
横浜市金沢区西柴 4-23-1
TEL 045-783-1182
校長 柴原 美樹子

e-mail y3nisisi@edu.city.yokohama.jp

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishishiba>



一年間ありがとうございました

学校長 柴原 美樹子

暖かい日差しに梅のつぼみがほころび、桜の冬芽もふくらんできました。春はそこまできています。2月の学校は、たくさんの「ありがとう」の言葉に包まれました。授業参観・懇談会では保護者の皆様やPTAの役員の皆様に。個別合同学習発表会やともキラ集会（たてわり活動）では6年生に。心の教育ふれあいコンサート（5年）や東京見学（6年）では、公共交通機関やコンサートホールでお世話になった方々、国会議事堂関係スタッフの皆様に。学校や自分を支えてくださった人たちに対して感謝の気持ちを持ちました。

3月も卒業式や学年おさめなどで、感謝の言葉を交わす機会があります。子どもたちは1～6年間、仲間と苦楽を共にしてきたことを振り返りながら、自分の成長に気づいたり、友だちの大切さ、思いやりの尊さ、そして自分自身の良さを再認識したりすることを願っています。

これまで教職員は、目の前の子どもが、今、何ができていて、もう少しでできそうなことを把握することに注力して指導・支援を行ってまいりました。今年度が終わろうとしている現在、子どもたちの成長をどれだけ育むことができたのだろうと、教職員一人一人が実践を振り返り、検証を行っているところです。達成した事から、反省が必要な事からなどを認識して次年度に生かしていきます。

22日に行われた児童朝会の終わりの言葉で「6年生はセレクト給食や東京見学という行事で6年間の学校生活を締めくくり、中学校へと向かっていきます。皆さんも次年度への進級に向けて生活や学習のまとめをしていきましょう。」と伝えた運営委員会の6年生。全校児童が自然にうなずき、未来へと向かおうとする姿が強く印象に残りました。

1年間、保護者・PTA・地域・学校運営協議会・教育ボランティアの皆さんからいただいた、「先生がんばって。」「応援しています。」など、温かい言葉と明るい笑顔に支えられ、コロナ禍でありましたが教育活動に邁進することができました。教職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度も本校教育活動へのご理解とご支援、誠にありがとうございました。

「にしくじら応援団」発進

令和5年度より西柴小学校地域学校協働本部を立ち上げます。名称は「にしくじら応援団」です。学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体の教育力の向上に向けて、学校ボランティアの募集やその活動を支援していきます。推進役として学校・地域コーディネーターを、学区にお住いの平林 美玲さん、崎原 美佐緒さんの2名にお願いしましたので、ご紹介します。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。